

記事内容

- ☆第95回埼玉県中央メーデー
- ☆第95回埼玉県中央メーデー写真集
- ☆地域メーデー
- ☆女性委員会「体験学習」/オルガナイザー研修会(養成)
- ☆2024春季生活闘争「第5回回答集計」
- ☆組織拡大推進者連絡会
- ☆6月の行動日程/ワークスコープ
- ☆あけぼのビル

連帯の力で平和と人権を守り

誰もが安心して暮らせる新たなステージへ!

被災地の復旧・復興に向けて みんなで支え合い・助け合おう!

第95回埼玉県中央メーデー

4月27日(土)、大宮鐘塚公園にて第95回埼玉県中央メーデーを開催しました。スローガンとして「連帯の力で平和と人権を守り 誰もが安心して暮らせる新たなステージへ!」を掲げ、コロナ禍を乗り越え、5年ぶりとなる、制限のないフルバージョンでの開催となりました。

参加者として構成組織から3,536名、来賓・推薦議員173名が一堂に会し、第95回メーデーは盛大な幕開けとなりました。

オープニングイベントでは『紀(しする)ひととき書道教室』で代表を務めている、石川県金沢市在住の書道家、木多紀芳先生とその生徒のみなさんによる、被災地復興に向けた躍動感ある書道パフォーマンスが披露され、会場は復興への希望と盛大な拍手に包まれました。

平尾会長の主催者挨拶では、令和6年能登半島地震で亡くなられた方々への哀悼の意と、被災された方々へのお見舞いを申し上げたのち、ロシアによるウクライナ侵攻や、イスラエル、パレスチナ問題をめぐる中東

情勢に触れ、平和の大切さを訴えました。

また、組織拡大の取り組みや必要性、2024春闘の状況、次期衆議院議員選挙に向けた連合埼玉としての取り組みを、全力で推進していくことを力強く述べました。

続いて来賓としてお招きした、大野元裕埼玉県知事、福祉事業団体を代表して近藤嘉埼玉労福協理事長、小宮山泰子代表(立憲民主党)、鈴木義弘代表(国民民主党)、上田清司氏(無所属)からご挨拶をいただきました。働く仲間へありがとうメッセージでは、自治労の前原朝子氏より、『能登半島地震への復旧、復興へ向けて、派遣している多くの大切な仲間へ『ありがとう』と力強いメッセージが読み上げられました。

その後、メーデースローガンとメーデー宣言の採択をおこない、最後に今井副会長による「団結ガンバロー」三唱で式典を締めくくりました。

式典終了後のステージでは、「爆上戦隊ブンブンジャー」ショーが行われ、観覧する子ども達の笑顔に未来の希望を感じることが出来ました。



平尾 幹雄
連合埼玉会長



立憲民主党埼玉県連
小宮山泰子代表



大野 元裕
埼玉県知事



国民民主党埼玉県連
鈴木義弘代表



近藤 嘉
埼玉労福協理事長



上田 清司
参議院議員

写真で見る 第95回埼玉県中央メーデー写真集



メーデースローガン：
半田純子さん(女性委員会)



メーデー宣言：
清水夕貴さん(青年委員会)



働く仲間への応援メッセージ
自治労埼玉県本部
前原朝子中央執行委員長



紀ひととき 書道パフォーマンス



紀ひととき 書道パフォーマンス



お楽しみ抽選会 会長賞!!



ドリンクコーナー



被災地支援(石川・富山)の物産販売



フードドライブ

NPO法人商品販売コーナー



クッキープロジェクト



しびらき



お菓子工房 菓菓



中央ろうきん



こくみん共済coop



団結ガンパロー

地域メーデー・前夜祭 開催模様

さいたま市地域協議会メーデー前夜祭

- ◆4月25日(木) 大宮Raibocホール
- ◆参加者:115名
- ◆式典、アトラクション、抽選会
- ◆昨年4年振りに前夜祭を開催し、初めての会場での開催となったが、滞りなく開催できました。第1部式典では連合埼玉高井副会長をはじめ、多くのご来賓の皆様よりご挨拶を頂戴し、新井副議長によるメーデー宣言、関戸副議長の挨拶で式典は終了しました。第2部アトラクションは、今話題沸騰のお笑い芸人「フランスピアノ」による爆笑漫才。第3部抽選会は、ビンゴ職人の異名を持つ斎藤顧問と、労金職員の進行に会場のボルテージは最高潮。大室議長のガンパロー三唱で閉会しました。



秩父地域協議会

- ◆4月28日(日) 秩父ミュージックパーク野外ステージ
- ◆参加者:300名
- ◆式典、アトラクション、抽選会
- ◆本年も天候に恵まれ、晴れやかな雰囲気の中メーデーが開催できました。
地元の秩父高校の吹奏楽部にも素晴らしい演奏をいただき、参加した家族や子供達の笑顔で満ち溢れた式典となりました。世界情勢の不安定化や物価高騰などにより、とても厳しい状況の中ではありますが、働く者すべての安心社会実現、また、子供たちの笑顔を守るために、我々労働団体が果たしていかなければならない役割と責務を改めて考えるメーデーとなりました。



本庄・児玉郡地域協議会

- ◆4月21日(日) 本庄市役所南側駐車場
- ◆参加者:214名
- ◆式典、抽選会、デモ行進
- ◆コロナ明け初の制限なしでの地協メーデーを開催しました。来賓11名を迎え、構成組織からは、多くの家族連れに参加いただき、賑やかな地協メーデーになりました。抽選会終了後の恒例「抽選用ボール」子供配布では、例年にも増しての多く子供がボール獲得のため集まりました。



北埼玉地域協議会

- ◆5月1日(水) さきたま古墳公園(行田地区)
- ◆参加者:200名
- ◆式典、抽選会
- ◆雨天が心配される中で、設営が終わった直後に降雨という状況になりました。参加者を雨天時の会場へ急いで案内し、滞りなく開催となりましたが、設営機材の移動で幹事の皆さんは、びしょ濡れになりながらも、裏方に徹する様子が印象的でした。1部では行田部会議長、来賓の挨拶から始まり、メーデー採択。2部で開催した恒例のビンゴ大会では、雨音に交わりながらも「楽しむ音」も聞こえてきました。来年は、晴天になることを祈ります。



- ◆5月1日(水) 羽生市体育館(羽生地区)
- ◆参加者:136名
- ◆式典、アトラクション
- ◆4年振りとなった昨年に引き続き、今年も羽生メーデーを開催しました。当日は、あいにくの雨でしたが、新型コロナウイルスが第五類へ移行となったこともあり、十分に換気を行った上で、室内での開催をすることが出来ました。実行側、参加側ともにメーデー経験者が減少している状況でしたが、雨天の中でも136名と多くの方に参加して頂き、『労働者の祭典』を盛り上げる事が出来ました。少しずつでも過去の規模に近づけるよう、今後も継続していければと思います。



女性委員会「体験学習会」を開催！

～役員知識向上、経験の機会を広げるために～

5月21日(火)に、鴻巣市にある「埼玉県防災学習センター」で連合埼玉女性委員会体験学習会を実施しました。

防災学習・疑似体験をすることにより、連合埼玉女性委員会役員知識向上と経験の蓄積につなげ、学習した内容や体験談などを各構成組織に持ち帰り、組合員に防災、減災を知る機会を広げる取り組みを目的に実施しました。

当日は、『地震・水害から命を守る』と題して、映像の放映や施設スタッフより避難時の注意点や避難の

警戒レベルなどの説明を受けました。

その後、地震体験として、平成23年に発生した東日本大震災の最大震度7を体験し、次に火災を想定した室内での煙体験、最後に各ご家庭でも起こりうる油火災を想定した消火器を使用した消火体験をおこないました。

今回の体験学習をつうじて、防災、減災の重要性など、多くのことを学びましたので、今後の活動につなげていきます。



埼玉県防災センター集合写真



地震体験



消火体験

全員の方が声掛けを実践し、組織拡大を！

オルガナイザー研修会(養成)

5月22日(水)、連合埼玉の組織拡大を推進するオルガナイザーの育成を目的として「オルガナイザー研修会(養成編)」をときわ会館大ホールで開催しました。構成組織や地域協議会、そして連合埼玉のアドバイザーなど25名が講義を受けました。

養成編では、連合本部の森田中央オルガナイザーから、組織拡大の取り組みについて「何をすべきか! 構成組織との連携に向けて」をテーマに、日本の労働組合の現状、組織拡大の重要性と基本的考え方の講義がありました。



会場の様子



森田講師

続いて6月に予定されているオルガナイザー実践編に向け、実際に企業訪問をおこなうための講義を受けました。コロナ禍によりここ5年間、企業訪問をおこなえなかったため、企業オグの経験者が少なくっており、組織化対象企業の選定、事前準備、会話のポイントなど具体的な活動について説明がありました。

受講生からは「実体験に結び付きやすく良かった」「企業訪問は手段であり、目的でないことが共感できた」などの感想をいただき、オルガナイザー研修を終了しました。

連合：2024春季生活闘争 第5回回答集計結果(抜粋) (5月8日現在)

連合は2024春季生活闘争の第5回回答集計を5月8日(水)に公表しました。

【概要】

- 月例賃金改善(定昇維持含む)を要求した4,940組合中3,733 組合が妥結済み(75.4%)。うち賃金改善分を獲得した組合は2,323 組合・62.2%(昨年同時期比 177 組合増・4.0 ポイント増)と、昨年同時期を上回っている。
- 平均賃金方式で回答を引き出した3,733 組合の「定昇相当込み賃上げ計」は加重平均で15,616円・5.17%(昨年同時期比4,693 円増・1.50ポイント増)、うち300人未満の中小組合2,480組合は11,889円・4.66%(同 3,561円増・1.31ポイント増)となった。4 月末時点の結果としてはいずれも、比較可能な2013闘争以降、額・率とも最も高い。
賃上げ分が明確に分かる2,860組合の「賃上げ分」は10,778円・3.57%、うち中小組合1,725組合は8,461円・3.22%となった。4月末時点で3%を上回ったのは、賃上げ分の集計を開始した2015闘争以降初めてである。
- 有期・短時間・契約等労働者の賃上げ額は、加重平均で、時給65.72円(同9.24円増)・月給12,883円(同4,034 円増)である。引上げ率は概算でそれぞれ6.02%・5.76%となり、引き続き一般組合員(平均賃金方式)を上回っている。

1. 賃金引上げ <第5回回答集計結果(5月8日公表)>

平均賃金方式(集計組合員数による加重平均)

平均賃金方式	2024回答 (2024年5月8日公表)			昨対比	2023回答 (2023年5月10日公表)		
	集計組合数 集計組合員数	定昇相当込み賃上げ計 額	率		集計組合数 集計組合員数	定昇相当込み賃上げ計 額	率
		3,733 組合 2,661,683 人	15,616 円		5.17 %	4,693 円 1.50 ポイント	3,681 組合 2,591,143 人
300人未満 計	2,480 組合 249,232 人	11,889 円	4.66 %	3,561 円 1.31 ポイント	2,478 組合 251,900 人	8,328 円	3.35 %
~99人	1,442 組合 62,406 人	10,073 円	4.18 %	3,033 円 1.15 ポイント	1,417 組合 62,080 人	7,040 円	3.03 %
100~299人	1,038 組合 186,826 人	12,499 円	4.80 %	3,735 円 1.36 ポイント	1,061 組合 189,820 人	8,764 円	3.44 %
300人以上 計	1,253 組合 2,412,451 人	16,029 円	5.22 %	4,809 円 1.52 ポイント	1,203 組合 2,339,243 人	11,220 円	3.70 %
300~999人	798 組合 435,076 人	14,533 円	5.15 %	4,764 円 1.60 ポイント	768 組合 415,225 人	9,769 円	3.55 %
1,000人~	455 組合 1,977,375 人	16,368 円	5.23 %	4,835 円 1.50 ポイント	435 組合 1,924,018 人	11,533 円	3.73 %

※2024年と2023年で集計対象組合が異なるため、「定昇相当込み賃上げ計」の昨対比は整合しない。

2. 有期・短時間・契約等労働者の賃上げ <第5回回答集計結果(5月8日公表)>

時給	2024回答 (2024年5月8日公表)			昨対比	2023回答 (2023年5月10日公表)		
	集計組合数 集計組合員数	賃上げ額	平均時給 (参考値)		集計組合数 集計組合員数	賃上げ額	平均時給 (参考値)
単純平均	274 組合	58.89 円	1,168.83 円	10.89 円	236 組合	48.00 円	1,121.54 円
加重平均	773,523 人	65.72 円	1,158.07 円	9.24 円	681,188 人	56.48 円	1,102.55 円
月給	集計組合数 集計組合員数	賃上げ額	率(参考値)	昨対比	集計組合数 集計組合員数	賃上げ額	率(参考値)
	単純平均	86 組合	10,865 円	4.88 %	1,987 円	68 組合	8,878 円
加重平均	19,720 人	12,883 円	5.76 %	4,034 円	17,674 人	8,849 円	3.96 %

組織拡大に徹底的にこだわり、2030年までに18万連合埼玉を達成

2024年度組織拡大推進者連絡会

5月8日(水)、第6回(拡大)執行委員会終了後、組織拡大推進者連絡会を開催しました。参加者は執行委員に加え、構成組織の代表8名と地域協議会の代表12名も加わり、全体で56名が参加しました。

冒頭、組織委員会委員長の高井副会長から、「数は力です。ここにいる方々が組織拡大に取り組みなければ、目標達成はできません。ぜひ行動に移してください」と力強い開会の挨拶がありました。

その後、連合本部の森田中央オルガナイザーから「過半数代表制の適正な運用と組織拡大の取り組みについて」をテーマに講義を受けました。

労働組合の意義として、従業員の過半数を代表する労働組合を実現し、従業員の代表としての地位を確立し集团的労使関係を構築するため。

また、労働組合が過半数で組織しているかチェックするとともに、もし過半数に満たない場合は企業内組織拡大、具体的には従業員の組合員化に取り組むよう講義がありました。



連合本部 組織拡大局
森田義之氏



UAゼンセン埼玉県支部
海老原理紗氏



高井哲郎副会長



会場の様子

続いて連合埼玉の山本オルガナイザーから「組織拡大プラン2030」の取り組みについての講義がありました。

連合本部「組織拡大プラン2030」では、2030年までに800万人の中期目標を掲げ、その延長線上1000万連合を見据える。また連合埼玉「組織拡大プラン2030」としては、2030年までに18万連合埼玉を目標とする。

具体的には、①企業オグ体制の整備②労働相談からの組織拡大強化③構成組織との連携強化④将来人財輩出のための仕組みづくりをめざすということに取り組む。

今後も組織の拡大に徹底的にこだわり、中期目標を何としても達成するよう取り組んでいこうとの講義がありました。

続いてUAゼンセン埼玉支部 常任の海老原氏から、組織化事例報告をしていただきました。「OKURAYA労働組合」結成までの経緯と課題への対応、またUAゼンセン加盟後のサポート体制についての報告がありました。

現在予定される6月の日程表です

6月	行事等	
	連合埼玉・事務局	地協・産別・労協・福祉事業団体・県・上部・外部団体
1日	土	
2日	日	
3日	月	第2回地協議長・事務局長会議(14:00～・ときわ会館) 労金さいたま支店「2024年度第1回店全体会議」(18:00～・あけぼのビル)
4日	火	全国一斉集中労働相談ホットライン(4日～5日) 埼玉県雇用創造プロジェクト推進協議会(13:00～・熊谷市立商工会館)
5日	水	全国一斉集中労働相談ホットライン(4日～5日) 共同募金会配分委員会(14:00～・彩の国すこやかプラザ)
6日	木	政策フォーラム(10:00～・ソニックシティ国際会議室) 埼玉県社労士会「令和6年通常総会・祝賀会」(17:00～・プリランテ武蔵野)
7日	金	メンタルヘルスセミナー(応用編)(14:00～・埼玉会館) ①ときわ会館「理事会」(10:00～・ときわ会館) ②朝霞・東入間地域協議会「幹事会」(18:00～)
8日	土	
9日	日	
10日	月	
11日	火	第7回四役・執行委員会(産別交流)
12日	水	川越・西入間地域協議会「幹事会」(18:00～・ネット21川越)
13日	木	①埼玉シニア連合「第4回幹事会」第21回全組織代表者会議(13:00～・14:00～・あけぼのビル) ②第3回連帯活動委員会(13:30～・連合埼玉会議室) ③良い社会をつくる公共サービスを考える6.13埼玉集会(18:30～・浦和コミュニティセンター)
14日	金	①令和6年6月審査運営協議会(15:00～・北関東地域審査事務センター) ②さいたま市地域協議会「第4回幹事会」(18:30～・ネット21大宮)
15日	土	2024平和集会(13:30～・県民健康センター)
16日	日	①埼玉教組「第36回定期大会」(13:00～・国立女性会館) ②連合関東ブロック「2024地域協議会活動推進会議」(13:00～・17日・高崎ワシントンホテルプラザ11階)
17日	月	①埼玉労働局「既卒3年以内の方および34歳以下の若者対象就職面接会」(13:30～・大宮ソニックシティ) ②西部第四地域協議会「第2回幹事会」(17:30～・ホテルヘリテイジ飯能)
18日	火	第3回ライフサポートステーション運営委員会(15:30～・連合埼玉会議室)
19日	水	ジェンダー平等・多様性推進委員会「トップセミナー」(15:00～・あけぼのビル)
20日	木	オルガナイザー研修会(実践)(10:00～・連合埼玉、ネット21川越・久喜・熊谷)
21日	金	
22日	土	ろうきん×こくみん共済coop合同セミナー(13:00～・ときわ会館)
23日	日	平和行動in沖縄(～25日)
24日	月	①ときわ会館評議員会(10:00～・ときわ会館) ②フードバンク埼玉「総会」(15:00～・ときわ会館)
25日	火	
26日	水	①女性のためのSTEPUPセミナー(初級)(13:30～・あけぼのビル) ②青年委員会「第7回幹事会」(18:00～・連合埼玉会議室) 中央労働金庫「第24回通常総会」
27日	木	第2回金属部門連絡会(15:00～・連合埼玉会議室)
28日	金	こくみん共済coop代表委員会(13:30～・こくみん共済coop)
29日	土	朝霞・東入間地域協議会「組織代表者会議および政策制度学習会」(16:00～・日本梱包運輸倉庫労働組合)
30日	日	連合関東ブロック「第12回こくみん共済coop関東統括本部連絡会議」(～7/1)

第6回全国地域おこし名人・達人サミット 開催

2024年11月16・17日に「第6回全国地域おこし名人・達人サミットin桶川・北本」が開催されます。本サミットは、都市が発展していく中で、埋もれてきた宝(伝統・文化・名人・達人)に再度光をあてて、新たな仕事、新たな製品を作り出す可能性につながるものであり、市民の手で作り上げていくサミットにしていきたいと考えています(呼びかけ文より抜粋)。これまで8回の実行委員会を開催し、併せて、開催地での、ポールデウォーク、映画上映などを通して、サミットの周知および賛同者を募っています。今後、本格的な開催に向けて、さらなる周知や具体的な計画作成をしていきます。ぜひ、ご興味・ご関心のあるかたは、一度お問合せをいただければ幸いです。

【お問合せ】 〒336-0018 埼玉県さいたま市南区南本町2-5-15 M・Mオフィス201
日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会 センター事業団 埼玉事業本部
TEL:048-844-0085 FAX:048-844-0086 Mail:saitama@roukyou.gr.jp



◆2024年度上半期の活動を振り返って

2023年11月15日(水)に開催した「第18回定期大会」にて事務局長に就任し、早くも6ヶ月が経過しました。

この間、私もはじめての事務局長の役職であったこと、あわせて4名の副事務局長も新任であったことなどから、構成組織ならびに地域協議会役員の皆様には、色々な点でご心配やご迷惑をお掛けしてしまい、心からお詫び申し上げます。

引き続き、連合埼玉としての役割を意識しながら、構成組織ならびに地域協議会と連携をはかり、運動をしっかりと前進させていきますので、皆様方のご支援・ご協力をいただきますようお願いいたします。

<上半期の活動について>

2023年11月16日(木)から、新役員体制で今年度の活動をスタートしました。

具体的には、「第18回定期大会」で確認いただいた「2024～2025年度 運動方針(案)」を進めるために、執行部役員役割り分担を決定し、各種委員会をつつじながら、年間活動計画について検討・決定した上で、諸活動を展開してきました。

まずは、大会終了後すぐに「中間地方選挙」の対応が求められました。11月12日(日)告示、11月19日(日)投・開票の日程で「桶川市議会議員選挙」が執行され、地域協議会などと連携をはかり、3名の推薦候補者の必勝にむけた取り組みを展開したものの、2名が当選、1名が落選する結果となってしまいました。

また、その翌週にも選挙が続き、険悪なムードが漂う中、11月26日(日)告示、12月3日(日)投・開票の日程で「上尾市議会議員選挙」ならびに「朝霞市議会議員選挙」が執行され、地域協議会などと連携をはかり、7名の推薦候補者の必勝にむけた取り組みを展開し、全推薦候補者の当選を果たすことができました。改めて、ご支援・ご協力をいただきましたすべての皆様へ感謝・御礼を申し上げます。

私たちが求める政策・制度を実現するためには、私たちの考えに賛同いただける政治家を一人でも多く議会におくり、連携をはかりながら諸活動を展開していくことが重要と捉えています。

年が明け、ご家族お揃いで輝かしい新年を迎えたものの、1月1日(月)午後4時10分ごろに発生した「令和6年能登半島地震」では、石川県で最大震度7を記録する地震と津波が発生し、建物の倒壊や津波の被害などで多くの

死者をだすなど、甚大な被害を及ぼしました。

その後の1月10日(水)に開催した「2024新春のつどい」では、「令和6年能登半島地震」の被害状況などを鑑み、実施の可否を検討した上で開催することとしました。

これまでの「新春のつどい」では、参加者数の制限や開催方法もリアルとオンラインのハイブリット方式をとるなど、コロナ禍ならではの対応をとってきましたが、今年度からはすべての制限をはずした上で開催しました。

当日は、来賓の皆様を含めて255名の皆様にご出席いただき、多少の課題はあったものの、無事に終わることができました。また、会場において「令和6年能登半島地震義援金募金活動」をおこない、総額で120万円近くのご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

そして、2024年2月から「2024春季生活闘争」の取り組みをスタートさせました。今次春闘では、「みんなで賃上げ。ステージを変えよう!」をスローガンに掲げ、経済も賃金も物価も安定的に上昇する経済社会へとステージ転換をはかる正念場と位置づけ、傷んだ労働条件の回復をはかり、生活向上につながる賃上げの実現、サプライチェーン全体で生み出した付加価値の適正分配、働き方も含めた「取引の適正化」などの闘争方針をもとに諸活動を展開してきました。

先般、5月8日(水)に示された「第5回回答集計」では、75.4%の組合が妥結しており、賃上げ率は5.17%で推移しており、要求方針の5%以上を超え、さらに昨年度の同時期と比較しても1.50ポイント上回る、賃上げ状況となっています。しかし、労務費の価格転嫁の取り組みについては、課題が残る結果となってしまいました。

最後に、4月27日(土)にさいたま市鐘塚公園内で開催した「第95回埼玉県中央メーデー」では、「新春のつどい」と同様にすべての制限をはずした上で開催しました。

当日は、3,700名程度の皆様に参加していただき、活気あるイベントにすることができました。特に、能登半島地震を経験した、書道家の木多紀芳先生と生徒さんたちによる書道パフォーマンスでは、被災地の復興に向けた願いと私たちの連帯の決意を、“静”と“動”が織りなす躍動感あふれるパフォーマンスで表現していただきました。

また、参加者の皆様にご協力いただきました「令和6年能登半島地震義援金募金」「ふれあい募金」では、約60万円の寄付金をいただきました。ありがとうございました。

以上、主要活動について振り返りをおこないましたが、下半期の活動を進める上でも、構成組織ならびに地域協議会の皆様との強固な連携が必要不可欠と考えています。特に、執行時期は未確定なものの、本年度中には衆議院議員選挙が、そして来年には参議院議員選挙がおこなわれることとなります。このような時だからこそ、生活者優先の政策を進める政党・政治家を選ぶことが重要と考えています。推薦候補予定者全員の当選をめざし、最後まで頑張りましょう!

2024.5.20